

なかつか 亮



新しい案内板ができました

下神明駅前、旧原小施設

住民の声を活かした「街づくり」を

3月11日の大震災以降、被災者救援、都知事・区議選挙と慌ただしい日々でしたが、その間に、これまで地域住民と協力して進めてきた案内板設置、生活道路の改善、水害対策が進んでいたことがわかりました。ご報告します。

区役所の場所が

わからない

二葉1町目の住民から「下神明駅を降りた方から、区役所はどこですか。地域センターはどこですか」とよく聞かれる。区役所の用事は頻繁にあることではないので、はじめての人

でもわかるように案内が必要」とのご要望を頂きました。

さっそく区役所に相談した所、下神明駅やタコ公園の改修後と言う事で、少し時間がかかりましたが、3月に案内板の設置工事が終了したことがわかりました。

ウエルカムセンター 原の案内板

同じく場所が、わかりにくいウエルカムセンター原(旧原小)の案内板が改善されました。

元々NTT社宅前にあった地域センターの案内板を、新しくしたものです。



タコ公園横に設置された案内板。駅改修後、改札口正面にも案内板を要望中。



西大井2丁目NTT社宅前に設置された案内板。旧原小施設への案内が追加されました。

生活道路の改善

西大井保育園とJR

横須賀線の間を通る道路。自転車は下りて、手で押さなければ通行できない歩行者専用道路です。しかし自転車の侵入が続き、歩行者との接触事故が頻発。品川区は自転車が侵入しないよう緑色のポールを設置しました。

ところが今度はそのポールが多すぎて、歩行者が歩きにくい状態に。特にベビーカーや



だいぶ歩きやすくなった歩道（西大井）

車椅子の方、高齢者から「何とかしてほしい」との意見がたくさんあがりました。

私は「歩行者の安全確保は重要だが、その歩行者が歩きにくいでは、いったい何なのか。工夫してほしい」と改善を要望していました。

品川区は検討の結果、自転車利用者への注意喚起を強めつつ、緑色のポールは減らすことに。4月、その工事が終了。だいぶ歩きやす

くなりました。

山王銀座商店街

道路改修へ

3月11日の大震災で道路が歪んでしまった山王銀座商店街。地震当日は応急処置を行いました。このほど全面改修が行われることがわかりました。

現在は工事の設計中。業者が決まり次第、早ければ今年9月から工事が始まる見通し。完成時期はまだ未定です。

水害対策へ

測量開始

昨年12月3日の大雨で水があがった西大井5-20番地。たびたび水害で悩まされる地域です。4月に追加対策に向けた測量が行われました。対策内容はわかり次第、ご報告します。

なかつか亮

引き続き 東日本大震災の支援募金・物資にご協力を



支援物資を運びだすところ

支援募金・物資に多くのご協力を頂きありがとうございます。支援物資は共産党品川地区委員会として第1陣を4月30日に届けました。

写真左は福島県福島市にて。トラックから物資を運び出しているところです。第一陣は共産党区議やボランティアなど計6人。第2次支援物資は準備が整い次第、ご連絡します。支援募金はお近くの黨員へ。街頭募金は土曜日夕方4時から大井町駅前で行っています。引き続き、ご協力お願いします。

なかつか亮

今月の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

5月27日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**